

◆ 技術サロン（大阪）◆

CPD : 2

空気調和機の安心機能と低消費エネルギー化への新しいアプローチ

空気調和機は機能を維持するために、メンテナンス計画を立てて定期的に機能回復を図る必要があります。しかしながら、生産工場、病院またはデータセンタなどでは、空気調和機の故障による停止が大きな障害を与える恐れがあり、多くの場合はリスク回避のためにバックアップ用空調機が用意されています。また、CO2 排出量削減という社会的要請に応えるため、建築物のエネルギー消費に占める割合の大きい空調機器の省エネルギー化はCO2 削減に向けて重要な役割を担っています。今回の技術サロンでは、これらの要求に応えるべく新しい形の空気調和機を 2 機種、ご紹介させていただきます。

1. リリーフエア AHU

1 台の空気調和機に 2 台のファンモータと自力式ダンパを搭載し、2 ファン運転と 1 ファン運転の切り換えを自動的に行なえるような特長を備えた空気調和機です。

2. デシカント空調機

吸湿材を用いて除湿をすることにより、潜熱と顕熱を分離して効率的に空調を行なう空調システムです。

主催 (社) 建築設備技術者協会 近畿支部

協賛 (社) 空気調和・衛生工学会 近畿支部

協賛 (社) 電気設備学会 関西支部

日時 平成 22 年 12 月 10 日 (金曜日) 15 : 00 ~ 17 : 00

場所 エル・大阪 (大阪府立労働センター) 5 階 研修室 2

大阪府中央区北浜東 3-14

(地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ 300m)

講師 有菌伸一 (新晃工業㈱/技術本部)

佐藤秀行 (新晃工業㈱/技術本部)

定員 40 名 (定員に達し次第締め切ります)

参加費 無料

申込方法 氏名、勤務先、電話番号、FAX 番号を記入の上、E-mail 又は FAX にてお申込み下さい。

申込先 〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10

ATC/ITM 棟 11F インキュベーションオフィス 6 号室

TEL 06-6612-8858 FAX : 06-6613-7890

E-mail : ksgk-window@kinki-shasej.org